



1. 2023年9月の発生動向(9月1日~9月30日)

1-1. 性感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・性器クラミジア感染症 41人(8月は32人)
- ・性器ヘルペスウイルス感染症 5人(8月は13人)
- ・尖圭コンジローマ 6人(8月は11人)
- ・淋菌感染症 3人(8月は5人)

1-2. 薬剤耐性菌感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 0人(8月は1人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 17人(8月は22人)
- ・薬剤耐性緑膿菌感染症 2人(8月は0人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症については、過去5年間の同時期における県全体の定点当たり報告数と比較して、やや多い状況です。

1-3. 全数把握対象疾患：各保健所管内の報告数は、次のとおりでした。

- ・結核 6人：青森市1人、弘前1人、八戸市4人
- ・腸管出血性大腸菌感染症 3人：青森市1人、八戸市1人、上十三1人
- ・レジオネラ症 2人：八戸市2人
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 3人：青森市1人、上十三2人
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病 1人：弘前1人
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2人：弘前2人
- ・後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む) 2人：青森市1人、八戸市1人
- ・侵襲性肺炎球菌感染症 2人：青森市1人、八戸市1人
- ・水痘(入院例) 1人：弘前1人
- ・梅毒 2人：青森市1人、八戸市1人

2. 性感染症発生状況

2-1. 年齢区分別報告数

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1~4										
5~9										
10~14										
15~19	1	1							1	1
20~24	5	5			1		1		7	5
25~29	9	6	1		2		1		13	6
30~34	3	1	1		1		1		6	1
35~39	2	2		2					2	4
40~44	1	3							1	3
45~49			1		2				3	
50~54	1								1	
55~59	1								1	
60~64										
65~69										
70~										
合計	23	18	3	2	6	0	3	0	35	20

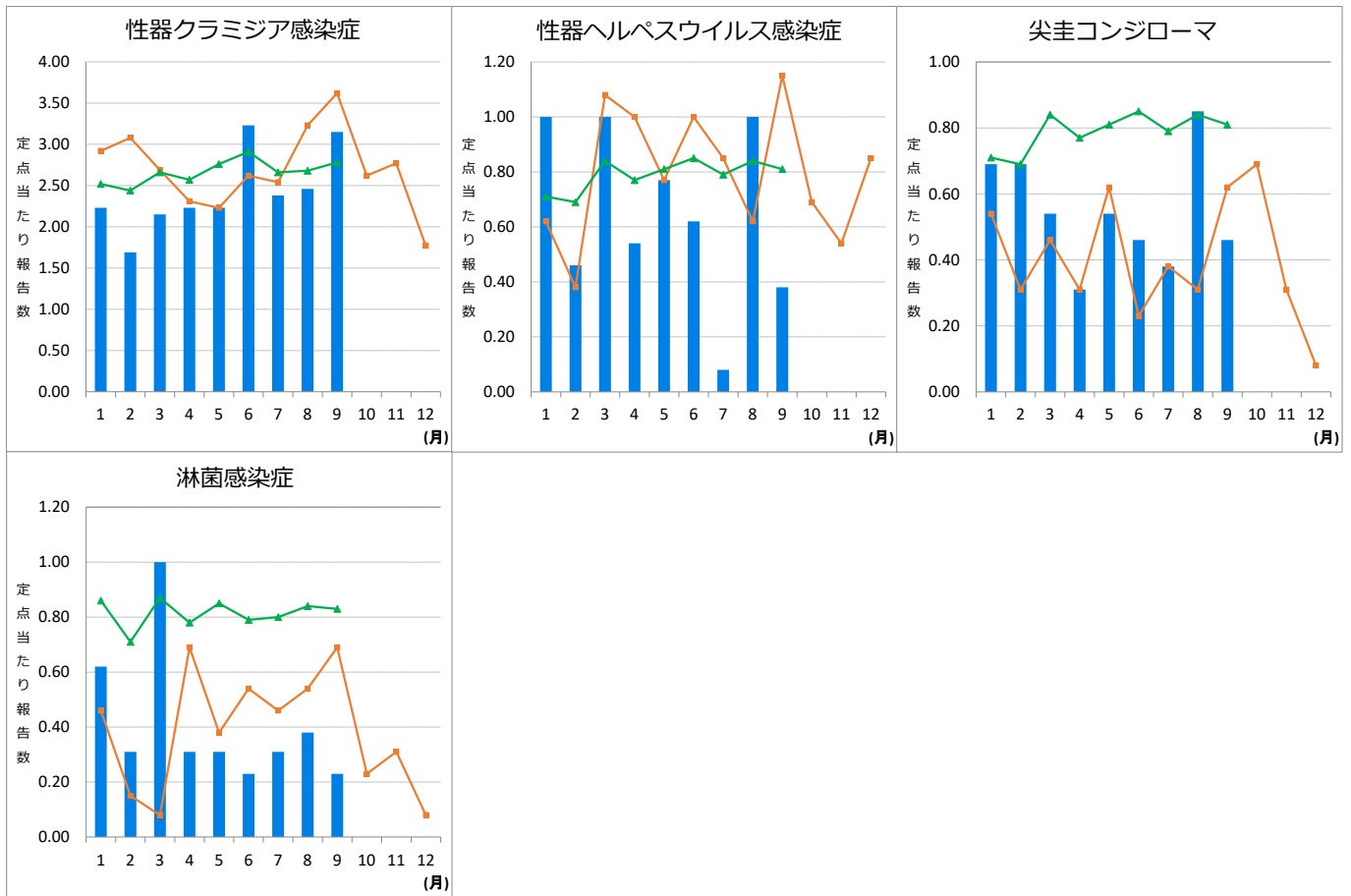
2-2.保健所管内別定点当たり報告数

(人／定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
東地方+青森市	0.67	3.00	-	-	-	-	-	-	0.67	3.00	3.67
弘前	-	1.00	-	-	-	-	-	-	0.00	1.00	1.00
三戸地方+八戸市	8.00	1.50	1.50	0.50	2.50	-	1.50	-	13.50	2.00	15.50
五所川原	-	-	-	-	0.50	-	-	-	0.50	0.00	0.50
上十三	2.50	1.00	-	0.50	-	-	-	-	2.50	1.50	4.00
むつ	-	1.00	-	-	-	-	-	-	0.00	1.00	1.00

2-3.青森県の定点当たり報告数推移

👉 〓は2023年青森県、■—■は2022年青森県、▲—▲は2023年全国





3-3. 保健所管内別報告数

(人)

	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
東地方+青森市				2		
弘前			2	3		
三戸地方+八戸市			1	3	1	1
五所川原			4	2		
上十三						
むつ						

3-4. 青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■— は 2023 年青森県、 ■—■ は 2022 年青森県、 ▲—▲ は 2023 年全国

